

令和4年度 議会活動計画実施状況

活動計画の取組内容	実施状況
<p>(1) 開かれた議会運営の実現</p> <p>① 広聴広報会議の開催 開かれた議会運営を実現する上で重要となる広聴広報のより効果的な取組について協議・調整するため、広聴広報会議を月1回程度開催します。</p>	<p>(1) 開かれた議会運営の実現</p> <p>① 広聴広報会議の開催 「議会広聴広報計画」の策定、「みえ県議会だより」「みえ県議会新聞」の編集、「みえ高校生県議会」「みえ現場 de 県議会」「みえ県議会出前講座」の実施、「傍聴者アンケート」への対応などについて協議しました。 令和4年度開催実績：12回</p>
<p>② 議会広聴広報計画の策定 効率的かつ効果的な広聴広報活動を実施するため、1年間の活動計画である議会広聴広報計画を広聴広報会議で策定し、進捗管理を行います。</p>	<p>② 議会広聴広報計画の策定 令和4年度議会広聴広報計画に基づき、それぞれの取組がより効率的かつ効果的なものとなるよう検討を重ねながら、広聴広報活動を実施しました。 令和5年度議会広聴広報計画は、令和5年1月27日の広聴広報会議で決定しました。</p>
<p>③ 会議の公開 開かれた議会運営に資するため、次の会議等を原則として公開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会議 ・常任委員会 ・特別委員会 ・議会運営委員会 ・代表者会議 ・全員協議会 ・議案聴取会 ・委員長会議 ・広聴広報会議 ・各派世話人会 ・災害対策会議 ・議会改革推進会議 	<p>③ 会議の公開 開かれた議会運営に資するため、次の会議等を公開しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会議 ・常任委員会 ・特別委員会 ・議会運営委員会 ・代表者会議 ・全員協議会 ・議案聴取会 ・委員長会議 ・広聴広報会議 ・議会改革推進会議 ・差別解消を目指す条例検討調査特別委員会 ・花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会 ・三重県議会議員の政治倫理に関する検討プロジェクト会議 ・スマート議会の在り方検討プロジェクト会議 <p>※新型コロナウイルス感染症対策に関する審議のため、令和元年度から令和4年度まで公開のうえ対応緊急会議を11回開催</p>
<p>④ 各種媒体による広報 議会活動の情報を広く県民に提供するため、次の各種媒体を利用した情報発信を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みえ県議会だより（年7回） ・三重県議会新聞（年2回） ・三重県議会ホームページ ・三重県議会 Facebook ページ ・テレビ広報 	<p>④ 各種媒体による広報 議会活動の情報を広く県民に提供するため、次の各種媒体を利用した情報発信を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みえ県議会だより（年7回発行、新聞折込及び施設配架） ・三重県議会新聞〔発行：令和4年8月（No.1）、令和5年3月（No.2）〕 ・三重県議会ホームページ〔トップページの令和4年度アクセス数：約36千件〕 ・三重県議会 Facebook ページ〔投稿数：117件〕 ・テレビ広報〔代表質問・一般質問・予算決算常任委員会総括質疑の生中継、議会ハイライト（5月28日、1月21日・22日・24日、3月26日）〕

活動計画の取組内容	実施状況
<p>⑤議長定例記者会見の実施 議会に係る情報発信を行うため、議長定例記者会見を月1回実施し、インターネットによる生中継・録画配信を行うとともに会議録を公表します。</p>	<p>⑤議長定例記者会見の実施 2022年「あなたが選ぶ！三重県議会の活動ベスト10」や議員勉強会開催などについて発表しました。 令和4年度開催実績：12回（就任記者会見を除く）</p>
<p>⑥みえ県議会出前講座の実施 地方自治に対する親近感の醸成と将来の住民自治を担う県民としての意識の涵養に寄与することを目的として、学校からの申込みを受け、児童、生徒、学生に対して、広聴広報会議委員が三重県議会の仕組み等を学校に出向いて説明し、質疑応答を行う「みえ県議会出前講座」を実施します。</p>	<p>⑥みえ県議会出前講座の実施 学校からの申込みを受けて、2校45人の児童生徒に対して実施しました。実施後のアンケートでは、「とてもよかった・よかった」が95%と肯定的な結果でした。 ・令和4年9月6日（火）いなべ市立治田小学校 ・令和4年9月7日（水）三重県立南伊勢高等学校南勢校舎</p>
<p>⑦みえ現場 de 県議会 多様な県民の意見を取り入れる広聴機能を強化し、議会での議論に生かしていくため、県政の重要課題等をテーマに設定して、関係団体や県民に広く参加を呼び掛ける「みえ現場 de 県議会」を開催します。 開催後、広聴広報会議からテーマに関連する委員会等に、県民等からいただいた意見の情報提供を行い、委員会等における調査・審査に活用します。</p>	<p>⑦みえ現場 de 県議会 令和4年度は1回開催し、議会での議論等の参考としました。 開催日：令和4年11月17日（木） テーマ：「人口減少対策～移住による地域おこし～」 参加者：地域を盛り上げている関係者の方6人 県議会議員 10人、計16人</p>
<p>⑧みえ高校生県議会 高校生の議会に対する関心を高めるとともに、高校生の意見を議会での議論に反映していくため、「みえ高校生県議会」を開催します。 開催後、広聴広報会議から高校生からの質問事項に関連する委員会等に、高校生の意見の情報提供を行い、委員会等における調査・審査に活用します。</p>	<p>⑧みえ高校生県議会 令和4年8月22日に開催し、高校生との議論を今後の県議会での議論に活かしていきます。 ・参加校：8校26人（暁高校、名張高校、桑名高校、四日市南高校、飯南高校、紀南高校、四日市高校、聾学校） ・参加議員：15人（広聴広報会議委員、議長、常任委員長）</p>

活動計画の取組内容	実施状況
<p>⑨参考人制度等の活用 県政の重要な案件又は県民の利害に関わる重要な案件の調査・審査に当たっては、専門的知識を有する者のほか利害関係者や県民の意見を反映させるため、必要に応じて参考人の招致や公聴会の開催を行います。</p>	<p>⑨参考人制度等の活用 以下のとおり常任委員会において参考人の招致を行いました。 ○医療保健子ども福祉病院常任委員会 ・公立病院経営強化プランの策定に向けて 【令和4年12月16日】 ≪参考人≫ 総務省自治財政局準公営企業室 理事官 目貫 誠 氏</p>
<p>⑩請願への対応 受理した請願については、主として所管の委員会において、誠実かつ慎重に審査を行います。また、採択した請願については、必要に応じて、知事等に対しその処理の経過及び結果の報告を求めるほか、国等に対し意見書を提出するなど、議会として、願意の実現に向けた取組を行います。</p>	<p>⑩請願への対応 令和4年度は、22件の請願を受理し、所管の委員会において、誠実かつ慎重に審査を行い、13件を採択、9件を不採択としました。 採択した13件の請願のうち、5件について知事に対しその処理の経過及び結果の報告を求めるとともに、9件について国に対し意見書を提出するなど、議会として、願意の実現に向けた取組を行いました。</p>

活動計画の取組内容	実施状況
<p>(2) 住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進</p> <p>① 委員会審議の活性化 議事機関としての議会の機能を十分に発揮するため、各委員会において、議員相互間の討議を積極的に行うよう努めます。 また、効率的かつ効果的な委員会の運営を図るため、委員長会議の開催をはじめとした委員会間の情報共有・調整及び連合審査会の活用にも努めます。</p>	<p>(2) 住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進</p> <p>① 委員会審議の活性化 ・ 議員相互間の討議について、委員会活動の自己評価を行いました。</p>
<p>② 年間活動計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間活動計画 各委員会においては、効率的かつ効果的な委員会の運営を図るため、1年間の活動スケジュール、重点調査項目、県内外調査等の予定について定める年間活動計画を策定します。 ・ 重点調査項目 各行政部門別常任委員会及び特別委員会においては、県政で課題となっている項目など、年間を通じて特に調査を行っていく必要がある事項を「重点調査項目」として年間活動計画で定めます。 ・ 県内外調査 「重点調査項目」を中心として、所管事項について調査するための県内外調査の予定を年間活動計画で定めます。 	<p>② 年間活動計画の策定</p> <p>各行政部門別常任委員会、予算決算常任委員会、特別委員会において、年間活動計画を策定し、所管調査事項、重点調査項目、年間の委員会活動の予定、県内外調査等の予定を定めました。</p>

活動計画の取組内容	実施状況
<p>③当初予算に係る調査・審査 当初予算については、毎年度、議長を除く全議員参加型の予算決算常任委員会を中心に調査・審査を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予算決算常任委員会 当初予算について、予算編成が始まる前や予算要求の段階から予算調製方針、予算要求状況などの調査・審査を行います。 ・ 分科会の取組 予算決算常任委員会に6つの分科会を設置し、当初予算の詳細な調査・審査を行います。 	<p>③当初予算に係る調査・審査 予算決算常任委員会に6つの分科会を設置し、当初予算に係る調査・審査を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当初予算編成に向けての基本的な考え方 (令和5年度行政展開方針(案)、予算調製方針) 予算決算常任委員会調査 令和4年10月26～27日 分科会調査 令和4年11月1～2日 分科会報告 令和4年11月17日 ・ 当初予算要求状況 予算決算常任委員会調査 令和4年12月6日 分科会調査 令和4年12月8～13日 分科会報告 令和4年12月16日 ・ 当初予算 予算決算常任委員会審査 令和5年3月6日(総括質疑) 分科会審査 令和5年3月7～10日 分科会報告・採決 令和5年3月15日
<p>④総合計画に係る調査・審査 総合計画及び「みえ県民カビジョン・行動計画」の策定並びに同行動計画の「成果レポート」の作成に合わせて調査・審査を行い、知事への申し入れを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ みえ県民カビジョン・第二次行動計画の評価等 「みえ県民カビジョン・第二次行動計画」に基づく平成30年度及び令和元年度の県の施策等の取組について、「成果レポート」の作成に合わせて各行政部門別常任委員会や予算決算常任委員会において詳細な調査を行うとともに、知事に対して申し入れを行い、毎年度の取組等に対する監視・評価・政策提言を行います。(令和元年度、令和2年度) ・ みえ県民カビジョン・次期行動計画の策定への関与 「みえ県民カビジョン」の次期行動計画は議会の議決対象計画であり、策定当初から最終的な議決に至るまで一貫して関与することにより、議会の団体意思決定機能や政策形成機能、監視機能を効果的に発揮します。具体的には、全員協議会や各行政部門別常任委員会において詳細な審査を行うとともに、知事に対する申し入れを行います。(令和元年度) 	<p>④総合計画に係る調査・審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「令和4年版県政レポート(案)」について、6月定例会月会議における各行政部門別常任委員会において調査を行い、予算決算常任委員会での調査を経て、令和4年7月25日、予算決算常任委員会正副委員長及び各行政部門別常任委員会委員長から、知事への申し入れを行いました。 各行政部門別常任委員会 令和4年6月20～23日 予算決算常任委員会 令和4年7月11日 知事への申し入れ 令和4年7月25日 ・ 「強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)」及び「みえ元気プラン(仮称)」最終案について、6月定例会月会議において調査等を行い、正副議長及び各常任委員会委員長から、知事への申し入れを行いました。 全員協議会 令和4年6月3日 各行政部門別常任委員会 令和4年6月20～23日 全員協議会 令和4年7月11日 委員長会議 令和4年7月15日 知事への申し入れ 令和4年7月25日

活動計画の取組内容	実施状況
<p>⑤個別の行政計画に係る調査・審査</p> <p>個別の行政計画については、改定時期を見据え、基本的には所管の常任委員会で調査・審査を行います。</p> <p>議会の議決対象となっている計画については、所管の常任委員会で調査・審査だけでなく、本会議における議案質疑を行うなど、より詳細な調査・審査等を行い、議決に至るまで一貫して議会が関与します。</p>	<p>⑤個別の行政計画に係る調査・審査</p> <p>議決対象計画をはじめ、県政に重要な個別の行政計画について、調査を行いました。</p> <p>※議決対象計画 「第5次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画（2023-2026）」 「三重県新エネルギービジョン」</p>

活動計画の取組内容	実施状況
<p>(3) 独自の政策立案と政策提言の強化</p> <p>① 政策に係る議員提出条例の制定及び検証</p> <p>二元代表制の一翼を担う議会として、県政の各分野に関し政策の理念や具体的な施策の実現を図るため、必要に応じて、政策に係る議員提出条例の制定に向けた取組を進めるとともに、政策に係る議員提出条例の検証を行います。</p>	<p>(3) 独自の政策立案と政策提言の強化</p> <p>① 政策に係る議員提出条例の制定及び検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な差別の解消に向け、既存の条例との整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、調査検討を行うことを目的として、令和2年5月に委員11人でもって、「差別解消を目指す条例検討調査特別委員会」を設置しました。令和4年度は、これまでの丁寧な検討を基に、「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例案」を令和4年4月に取りまとめました（令和4年5月可決）。 ・心身ともに健やかな県民の暮らしの実現に向けてアフターコロナを見通し、花や木で美しい三重のまちづくりを進めていくこと等により、心身ともに健やかな県民の暮らしを実現するための条例の策定に向け、調査・検討を行うため、令和3年5月に委員11人でもって、「花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会」を設置しました。令和4年度は、これまでの丁寧な検討を基に、「花とみどりの三重づくり条例案」を令和5年2月に取りまとめました（令和5年3月可決）。
<p>② 議員発議に係る意見書の提出</p> <p>住民の多様な意見の実現を図るため、必要に応じて、国等に対し意見書を提出するなど、議会独自の政策提言に努めます。</p>	<p>② 議員発議に係る意見書の提出</p> <p>令和4年度は、請願に基づく委員会提出の意見書9件のほか、議員発議に係る意見書7件を国に対し提出しました。</p>

活動計画の取組内容	実施状況
<p>③特別委員会等の設置 県政の重要課題で、特に調査・検討を行うべき事項については、必要に応じて、特別委員会や附属機関、調査機関、検討会等を設置し、詳細な調査・審査を行うことにより議会独自の政策立案や政策提言を積極的に行います。</p>	<p>③特別委員会等の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 差別解消を目指す条例検討調査特別委員会 様々な差別の解消に向け、既存の条例との整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、調査検討を行うため、令和2年5月15日に議決により設置しました。令和4年度は、2回の委員会を開催しました。 ・ 花や木で健やかな三重をつくる条例策定調査特別委員会 アフターコロナを見通し、花や木で美しい三重のまちづくりを進めていくこと等により、心身ともに健やかな県民の暮らしを実現するための条例の策定に向け、調査・検討を行うため、令和3年5月18日に議決により設置しました。令和4年度は、16回の委員会を開催するとともに、1回の県外調査を行いました。
<p>④議員勉強会の開催 議会での政策議論の充実・深化につなげていくため、県政を取り巻く諸課題の中から特に知識の取得を図る必要があるテーマを選定し、全議員を対象とする勉強会を開催します。</p>	<p>④議員勉強会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 開催日：令和4年10月3日 テーマ：「若者の県内定着に向けた大学の在り方」 講師：大森昭生 氏（共愛学園前橋国際大学 学長） ・ 第2回 開催日：令和4年11月21日 テーマ：「地方創生と大学における人材育成について」 講師：廣瀬克哉 氏（法政大学 総長） （全議員対象に勉強会のテーマについてアンケートを行っている。）
<p>⑤議会図書室の活用 議員は、政策立案及び政策提言能力の向上のため、議会図書室を積極的に活用し、調査研究に努めます。</p>	<p>⑤議会図書室の活用 議員の利用状況は以下のとおりでした。 閲覧者数（議員）：のべ154名、 貸出件数（議員）：141件</p>

活動計画の取組内容	実施状況
<p>(4) 分権時代を切り開く交流・連携の推進</p> <p>① 全国都道府県議会議長会 議長は、各都道府県議会の議長とともに、地方自治の発展に向けた協議を行うほか、全国的な課題等に関し、地方議会の意思を国等の施策に反映させるための要望活動を実施するなど、他の自治体の議会との交流及び連携を行います。</p>	<p>(4) 分権時代を切り開く交流・連携の推進</p> <p>① 全国都道府県議会議長会 令和4年度は、議長が全国都道府県議会議長会の監事に就任するとともに、以下の会議に出席し、各都道府県議会の議長と地方自治の発展に向けた協議を行ったほか、全国的な課題等に関し、地方議会の意思を国等の施策に反映させるための要望活動を実施しました。また、9月には、議長が都道府県議会デジタル化推進本部員に就任し、11月28日に開催された同本部の会議において、地方議会におけるデジタル化の推進について協議を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年7月27日 第172回定例総会（東京都） ・令和4年10月25日 第173回定例総会（広島県） ・令和5年1月25日 第174回定例総会（東京都）
<p>② 東海北陸7県議会議長会議・東海4県議会議長会議・近畿2府8県議会議長会議 議長及び副議長は、近隣府県の議会の議長及び副議長で構成される各議長会議において、議会改革等に関する先進的な取組の共有や情報交換を行うほか、近隣府県に共通する課題等に関し、国等に対する要望活動を実施するなど、他の自治体の議会との交流及び連携を行います。</p>	<p>② 東海北陸7県議会議長会議・東海4県議会議長会議・近畿2府8県議会議長会議</p> <p>東海北陸7県議会議長会議 ・令和4年6月6日（オンライン開催） 観光振興の推進等の議題について議論し、7月に国等関係機関へ要望書を提出した。</p> <p>・令和5年1月30日（富山県） 防災・減災、国土強靱化の更なる推進等の議題について議論し、3月に国等関係機関へ要望書を提出した。</p> <p>東海北陸4県議会議長会議 開催なし</p> <p>近畿2府8県議会議長会議 ・令和4年8月10日（三重県） 地域鉄道の存続に向けた支援等の議題について議論し、10月に国等関係機関へ要望書を提出した。</p>

⑥ 紀伊半島三県議会交流会議

紀伊半島の振興及び発展のため、三重県、奈良県及び和歌山県の各県議会の議長、副議長並びに関係議員が、紀伊半島三県に共通する課題等について意見交換等を行います。

③ 紀伊半島三県議会交流会議

「第16回紀伊半島三県議会交流会議」を次のとおり開催しました。

開催日：令和4年7月14日

開催場所：奈良県五條市内

出席議員：和歌山県7名、奈良県7名、三重県6名

議 題：①観光振興

②熊野川流域の総合的な治水対策及び土砂災害対策

視 察 先：五條市上野公園 シダーアリーナ

令和4年11月9日、奈良県とともに国土交通省、観光局に対し要望活動を行った。